

すまいるーぷ参加団体の紹介



株式会社

群成舎

群成舎は、関連企業とのネットワークにより、単一的な環境保全サービスの提供にとどまらず、それぞれが今まで培った知識とノウハウを集約し、あらゆるお客様が安心して快適に過ごせる環境づくりを図る環境コーディネーターを目指している企業です。



取材の風景

2015年9月29日

取材の主な項目は、以下の4点です。

- 群成舎の概要
- 各営業項目の関連会社およびその実績
- すまいるーぷの取り組み内容
- 今後の展望

取材の様子



TAKASAKI FOOD RECYCLE LOOP PROJECT

群成舎の概要

群成舎は、我々の生活のすべてが地球の持つ絶対的な自然の力の恩恵に支えられていることを意識しながら、地球の外から自分の立っている場所を見つめてみるという視点から、「快適な生活環境の創造をめざして」を理念に、誰もが本当に安心して清潔で快適な生活を送れるまちづくり、社会づくり、そして地球づくりにクリーンビジネスを通じ、五つの分野で貢献しています。

廃棄物処理

コンプライアンスを徹底し、環境社会の形成に寄与。

リサイクル

マテリアリサイクルを通じて地球環境保護に貢献

ビルマネジメント

使用目的の異なる様々な建物に快適な環境を提供。

営業品目

再生可能エネルギー

自然環境に配慮した電気エネルギーを生み出す。

水処理施設技術管理

大型水処理施設から小型施設までの水処理技術集団。

各営業品目の関連会社

群成舎



◆廃棄物処理

- JSR-NET
- 碓氷エコ・ファクトリー



◆ビルマネジメント

- 日本フォレスト
- ウッドランド
- 目黒防災サービス



◆リサイクル

- 榛名リサイクルセンター
- IRM



◆水処理施設

- 群馬県浄化槽維持管理安中松井田センター
- エコくらぶち
- 環境評価機構



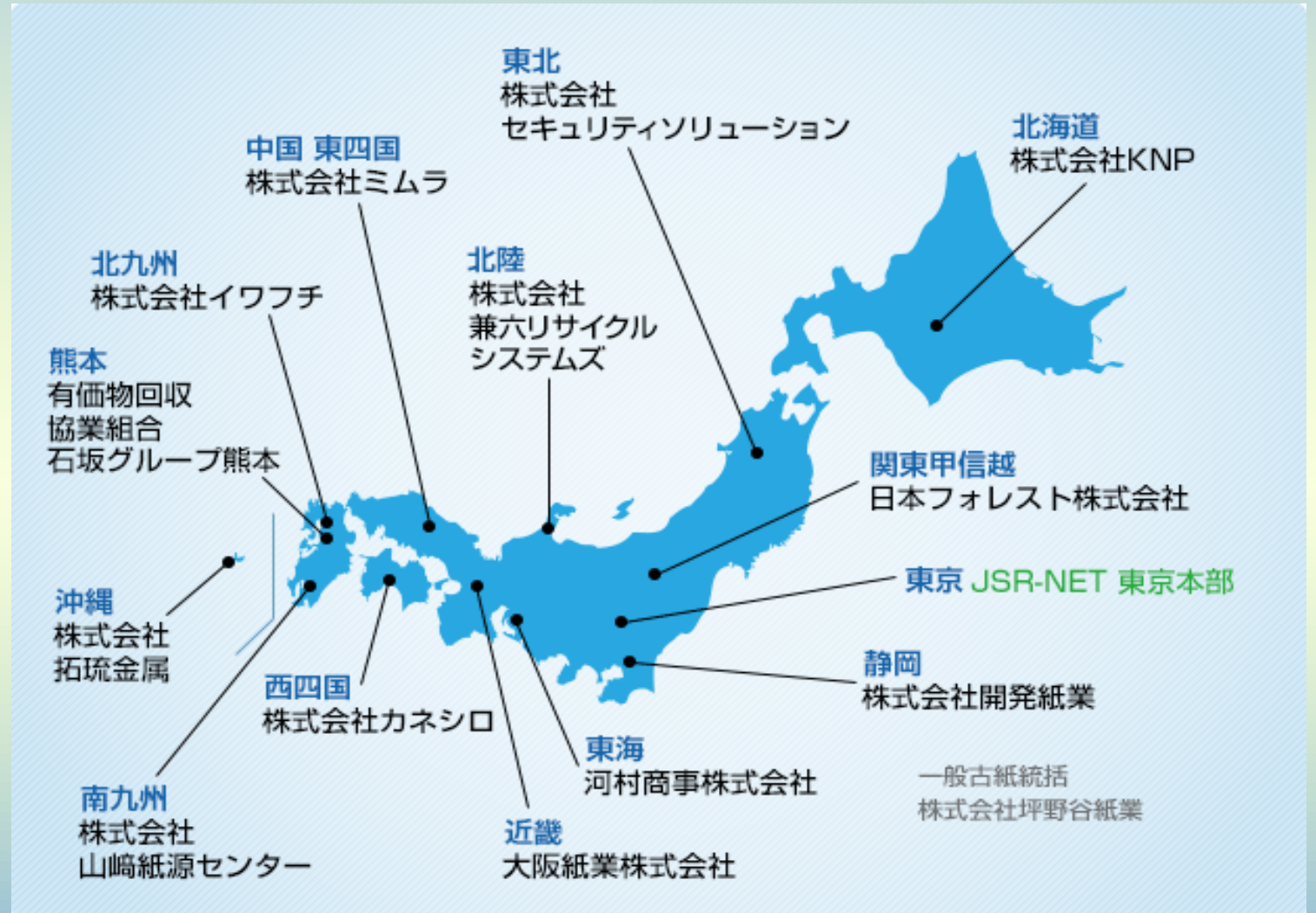
◆再生可能エネルギー

- 日本発電
- 日本小水力発電

関連会社 ー廃棄物処理

JSR-NET

サービスエリアを全国網羅。
全国14ブロックのネットワーク
参加企業が機密文書の直接回収・直接処理を実現します。



関連会社 一廃棄物処理

碓氷エコ・ファクトリー

廃棄されるプラスチックや紙、金属、ガラスなどの多くは、資源化されずに焼却や埋立てされているのが現状です。碓氷エコ・ファクトリーでは、今まで培ったノウハウを生かし、各種産業廃棄物のマテリアルリサイクルを通じて、CO2削減、エネルギー消費抑制を実現し、地球環境の保護に貢献まいります。



工場全景



洗浄工程



機器類の分解

関連会社 ービルマネジメント

目黒防災サービス

昭和42年 目黒ターミナルビル株式会社の一事業部としてスタートする。

日本初の災害時の避難を目的としたハッチ・はしご「UH型避難ハッチ」を開発。

昭和50年6月 建設省・自治省はじめ地方自治体等による中高層共同住宅建設が進み需要拡大。

防災用設備の法制化に対応するために、株式会社目黒防災を発足。

昭和51年 株式会社目黒防災サービスを設立。

昭和54年1月 ゆれない梯子を組み込んだ「DX型」（600×600）を開発。続けてオールステンレス製「DX-M」「リペアハッチ」を発表。

平成7年 株式会社目黒防災と株式会社目黒防災サービスの合併により（株）目黒防災となる。

平成13年5月 新製品の開発と更なる品質の向上、徹底した製品のコストダウンを進めるため、生産拠点を群馬県に移転。

日本初の小型ハッチ「DX-A」（600×520）を発表。

平成14年10月 消防法改正に伴う小規模雑居ビルを対象とした自動火報知設備の設計・施工・メンテナンス営業を開始。

平成18年7月 （株）目黒防災より防災設備の保守管理部門として（株）目黒防災サービスを設立。

平成19年9月 群馬県伊勢崎市に群馬支店設立。

平成21年9月 株式会社群成舎との提携により総合ビルメンテナンスの技術を導入。群馬県高崎市に群馬支店を移転。

平成22年9月 東京本社を中央区八丁堀に移転。



避難ハッチ点検、改修



消防用設備設計・施工・点検・改修



ガス系消火設備の保守点検



ビルメンテナンス

関連会社 ービルマネジメント

日本フォレスト

「私たちの手で世界の緑を守りましょう」という企業理念に基づき、焼却されていた廃棄重要文書の機密リサイクルシステムを軸にリサイクルを通じて地域社会・地球環境の保全に貢献していきます。



集荷



リサイクル



管理



東京本社



碓氷 (USUI) ファイナル
ファクトリー

営業品目

- データ抹消サービス (重要文書機密処理 100%リサイクルシステム)
- データプロテクター (金庫スタイル文書回収リサイクルシステム)
- D S P (データ・セキュリティ・パック)
- R T (リフレッシュトナー)
- R R (リフレッシュリボン)
- R P (リサイクル P P C)
- 循環資源(廃棄物)のリサイクル処理に関する業務その他環境保全関連商品の供給及びサービス業務

関連会社 ービルマネジメント

ウッドランド（木目美人）

美しい日本の森を守りたい。
そんな願いをこめて「木目美人」は生まれました。
いままで、老朽化した和室などのリニューアルにおいて再生不可能だった柱や木部の汚れや傷。
その柱や木部を再び新築の時のように蘇らせることができる
「天然木シート 木目美人」は、天然の銘木を、特殊技術により柔軟性のあるシートに仕上げています。
ビニールなどにプリントされた木目シートとは違い、質感はもちろん、香り、肌触りは“木”そのものです。
「天然木シート 木目美人」を木部に施すことにより、老朽化した和室などを新築の時のように、短期間に、しかも低コストで蘇らせることを可能にしました。



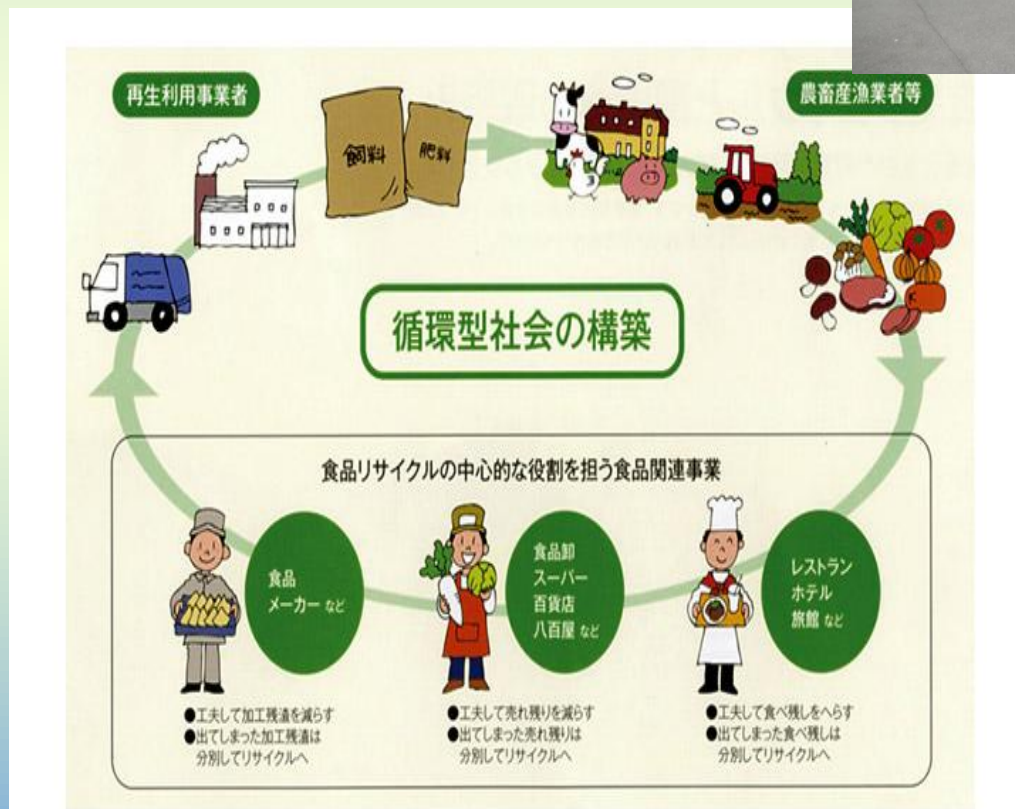
関連会社ーリサイクル

IRM

IRMは、食品リサイクル事業を通じて社会貢献を目指している。

IRM工場は、食品関連事業者から廃棄される植物性残渣を高品質な飼料化することを目的とした再生工場であり、IRM工場施設は植物性リサイクルプラントで実績ある専門メーカーの高品質な機械設備と当社の技術により設計・製作されている。

資源化については、循環資源（品目）に合わせて適正製造・加工を施し、国及び各自治体の基準にも十分対応できる安心安全工場である。



榛名リサイクルセンター

・事業系一般廃棄物は、資源である空き缶、ペットボトル、空き瓶がまだまだ分別されていないのが現状である。榛名リサイクルセンターでは、そんな埋もれてしまう可能性のある資源の再資源化を目指している。

・事業系一般廃棄物として、回収された不燃ごみから、アルミ缶・スチール缶・ペットボトルを選別し、圧縮を行う中間処理施設である。それから、事業系一般廃棄物の積替えまたは保管を行える施設となっている。



環境評価機構

環境計量証明により環境の現状を明らかにすること及び環境コンサルティングにより、環境への取組方向を示すことを通じて、持続可能な循環型社会の構築に貢献するという理念のもと、以下の事業を行っています。



原子吸光光度計



分析室；科学実験台

○環境計量証明

- ・ 環境に係る計量測定およびその事業

○作業環境測定

- ・ 作業管理中に有害な因子がどの程度存在し、その作業環境で働く労働者が有害因子にどの程度さらされているかの把握

○環境コンサルティング

- ・ 廃棄物処理・リサイクル事業を新規に立ち上げる方、事業計画策定から収益シュミレーションキヤク物発生予測など各種関連コンサルティング

エコらぶち & 群馬県浄化槽維持管理安中松井田センター

“エコらぶち”

個人宅の浄化槽維持管理業
地方自治体から委託された清掃(廃棄物処理)に
関する業務



“群馬県浄化槽維持管理安中松井田センター”

大型水処理施設技術管理業、個人宅の浄化槽維持
管理業



再生可能エネルギー

関連会社：日本小水力発電株式会社

当社の小水力発電は

天の恵み = 水

を有効活用する事業です。

小水力発電システムの設計
施工・販売・アフターサービス

既設設備のリプレース



会社の考え： 私たちの提供する小水力発電事業は、地域の経済と文化の発展に重要な役割を持つ事業と考えております。小水力発電は、地域に授かった純国産エネルギーである豊かな水資源を有効活用し、自然環境に配慮して、私たちの生活に必要な電気エネルギーを生み出すことができます。

国内外で自然エネルギーへの期待が高まる中、私たちは小水力発電により安全で安定したエネルギーを供給することで、次の世代の子どもたちへ豊かな暮らしを残していきます。小水力発電を通して、持続可能な社会の実現を目指し、地域社会に貢献していきたいと考えております。



再生可能エネルギー

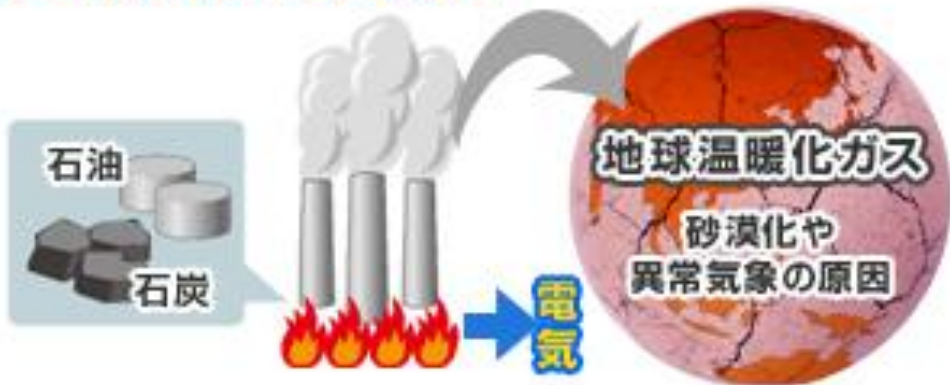
関連会社 2 : 日本太陽光発電株式会社

太陽光発電とは：従来の原子力発電や火力発電などの発電システムと違い、太陽光発電システムは発電時に二酸化炭素や排気ガスなどを出さずとても環境にやさしいクリーンなエネルギーです。

さらに、平均的な一般家庭で消費する電力量は、年間約3600kWhなので、これは定格出力3~4kWの太陽光発電システムによってまかなうことが可能であり、削減電力の消費量を抑えることもできます。



従来の発電システム



太陽光発電システム設置後

地球環境にやさしい
クリーンなエネルギーで
CO₂を出さずに発電



すまいるーぷの取り組み内容

群成舎

食品関連事業者（食品メーカー、スーパー、レストランなど）から出された、しっかり鮮度維持と分別をした食品廃棄物をリサイクル施設まで運ぶ途中での劣化を防止するため、群成は計量器付き冷蔵車を用いて運搬しています。

これにより、鮮度はもちろん、事業者から出された廃棄物の量を正確に計量・記録することもでき、事業者の環境保全のお手伝いに役立っています。



実際に食品廃棄物の運搬をしている計量器付きパッカー車（事業系ごみ収集車両、生ごみリサイクル専用車両）。

実際回収をしている様子



すまいるーぷ活動への想いと期待



【活動への想い】

- 無駄に捨てられている地域の有効資源を活用したい。
- 「もったいない」という考えを大切にしたい。
- 安心安全な飼料や食品を提供したい。
- 地域を想う様々な人や団体と連携したい。
- 環境や地球に優しい社会を自分たちで創りたい。

【活動への期待】

- サイレージの展開
新しい飼料の生産
- バケツ一杯運動の展開
食品協会との連携による活動
- はるな郷との連携
福祉施設の方々との連携
- 多くの団体との協働の実現
同じ志を持つ人や団体との連携

取材者一覧

- 高崎経済大学地域政策学部
地域づくり学科 大宮ゼミ生
- 郭長凱
- 金井麻未
- 高橋尚之
- 尾高桃

